有馬温泉

温泉の魅力

有馬は日本の三名泉に草津、下呂とともに、道後、白浜ともに、日本三古泉に数えられ、歴史と伝統を持つ温泉。神戸の中心街三宮や元町からも比較的近い距離にありながら、里山の自然と情緒あふれる温泉街を有する。太閤秀吉とねねをはじめ、千利休ゆかりの温泉として、茶の湯文化が息づく街となっている。関西圏はもとより、新幹線新神戸駅、神戸空港で首都圏や路線のある地方都市からのアクセスも良くなっている。九州新幹線全線開業で九州からのアクセスがさらに向上した。関西圏からは、JR在来線、私鉄各社や高速バス利用の他、マイカーからの利用も便利だ。

温泉は金泉、銀泉に喩えられ含鉄ナトリウム、塩化物強塩高温泉やラジウム泉、炭酸泉など多様。泉源めぐりや源泉での記念撮影も行われている。

金泉は、鉄分とともに塩分が多く、湯に浸かるとタオルがあっという間に黄金色に染まる。

銀泉は、ラジウム泉と炭酸泉。有馬名物炭酸せんべいのおこりも、炭酸泉を利用したことからといわれている。

有馬山椒焼きそば

有馬温泉観光協会が開発した新しいB級グルメの「有馬山椒焼きそば」。

有馬山椒焼きそばは、有馬温泉観光協会が独自に開発した山椒オイルを使用した塩焼きそばで、後味の山椒のピリッとした食感とほのかな山椒の香りが特徴。有馬山椒焼きそばは、有馬温泉内で開かれるイベントで屋台を出展していくほか、温泉街の飲食店や旅館ホテルでも提供を始める予定。

山椒はかつての有馬の特産品で、観光協会では有馬山椒の復活を目指している。日本料理では、山椒の名産地であった有馬にちなんで山椒を使った料理に「有馬」という名前を付けられることが多い。実山椒を酒、砂糖、醤油で辛煮にしたものは「有馬山椒」。有馬山椒を使った煮物は「有馬煮」と呼ばれるほど。

芸妓変身体験

芸妓体験のメニューの中に、新たに変身体験が加わった。

芸妓変身体験は、現役の有馬芸妓が着付けとメイクをしてくれる。変身後は温泉街を散策できる。参加者には金の湯か銀の湯の入浴券をプレゼント。費用は1万2千円で、体験時間は約2時間。予約が必要。

「沙羅の花と一絃琴の観賞会 ～平家物語に想いを馳せて～」

NHK大河ドラマ「平清盛」に放送に合わせて、有馬温泉の催しのひとつである「沙羅の花と一絃琴の観賞会」が、今年は「平清盛」をテーマにした特別企画として開催される。

有馬温泉の中心にある念仏寺の初夏の見所は、庭に咲く樹齢300余年の沙羅双樹の花。平家物語の冒頭に出てくる「沙羅双樹の花の色、盛者必衰の理をあらはす」で知られる沙羅の木は夏ツバキの別名で、花の見ごろは6月中旬から下旬。

朝咲いて夕方には散ってしまう所から、世の無常を象徴していると言われている。一絃琴は、一千百余年の昔（平安時代初期）、中納言、在原行平が勅勘を被って須磨の地に流されたとき、渚で拾った板切れに冠の緒を張って琴を作り、岸辺の葦の茎を爪にして、その琴を弾じながら、はるか都を偲び、自らの寂寥を慰めたのが始まりと伝えられ「須磨琴」とも呼ばれる。兵庫県の重要無形文化財。

観賞会では、沙羅双樹の花を背に、念仏寺住職の法話の後、須磨琴保存会による一絃琴の演奏を聴く。また、開演前には沙羅の茶会として、お茶と沙羅の花をイメージした限定のお茶菓子が出される。

日時／6月23日（土）・24日（日）・25日（月）
1回目 9：00開場、10：00開演、2回目 11：00開場、12：00開演、3回目 13：00開場、14：00開演、4回目 15：00開場、16：00開演　会場：念仏寺（兵庫県神戸市北区有馬町1641）参加料：お一人様 1500円（お抹茶、お茶菓子、住職の法話、一絃琴の鑑賞）各回とも定員100名。

有馬温泉から清盛ゆかりの地へ

今年のNHK大河ドラマ「平清盛」は、有馬温泉のある神戸が舞台やゆかりの地となっている。有馬温泉から神戸の中心街三宮や元町には電車利用で30分程度。KOBE de 清盛2012「ドラマ館」や「歴史館」へアクセスも便利。

また有馬温泉街にある豊臣秀吉が造らせた「湯山（ゆのやま）御殿」の遺構と出土品を保存・公開するとともに、秀吉とゆかりの深い有馬温泉の歴史と文化を紹介する「太閤の湯殿館」では、大河ドラマ「平清盛」に登場する重要人物である後白河法皇と建春門院が1175年に有馬温泉に入湯したことが紹介されている。

KOBE de 清盛 2012

神戸は大河ドラマ「平清盛」ゆかりの地 KOBE de 清盛 ドラマ館・歴史館 ～2012年1月21日～2013年1月14日 開館～

「ドラマ館」（神戸市中央区東川崎町ハーバーランドセンタービル内）

展示内容は、大河ドラマ「平清盛」の物語や登場人物をメーンにした。等身大の松山ケンイチ・平清盛フィギュアとの記念撮影が人気。また、幻の都・福原京のCGやジオラマでの再現は必見。ドラマ館のある神戸ハーバーランドは現在の神戸港観光の中心地。

「歴史館」（神戸市兵庫区中之島2丁目中央卸売市場西側）

展示内容は、平安時代の衣食住を中心に紹介。模擬甲冑を着て重さを体験するなどの体験コーナーや、若き日の清盛の活躍をオリジナルアニメーションで紹介。

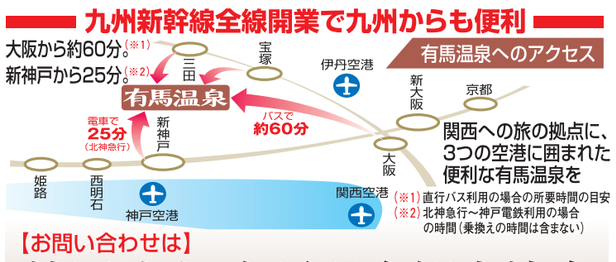
歴史館の屋外スペースでは、「KOBE de 清盛2012」のPRキャラバン隊「神戸・清盛隊」がパフォーマンスを土日に披露。平日は「神戸・清盛隊」によるグリーディングや来場客との写真撮影を行うなど大人気。

また、歴史館のある中央卸売市場西側は、清盛の修築した大輪田泊跡の一部。周囲には清盛ゆかりの地のほか、大輪田泊から、兵庫津、神戸港に発展していく史跡も残っている。これらの史跡とドラマ館や歴史館を組み合わせた歴史ガイドツアーも期間中開催されている。

年間イベント予定

イベント名	期日	場所	備考
ノルディックウォーク	毎月第3火曜日 11時00分案内所	有馬温泉癒しの森 六甲山頂、森林浴、温泉街散策等	有馬温泉癒しの森までポールを使って、楽にウォーキングを楽しめる。六甲山頂を目指してのコースから、森林浴、温泉街散策をなどのコースがある。
沙羅の花（夏椿）と一弦琴の鑑賞会	6月23日（土）～25日（月）	念仏寺	有馬温泉の中心にある念仏寺にある樹齢250年の沙羅双樹の花を背に、念仏寺住職の法話、須磨琴保存会による一絃琴。今年は大河ドラマ「平清盛」をテーマにした特別企画。（一枚の板に一本の絃を張っただけの琴。須磨琴は兵庫県重要文化財指定）の演奏を楽しめる。開演前には沙羅の茶会として、お茶と沙羅の花をイメージした当会限定の茶菓子が出される。
芸奴のゆかた会	7月31日（日）13時～14時	有馬の工房	有馬芸奴のおどりを中心に。
第12回有馬七夕ひょうたんまつり	7月初旬～中旬	有馬の工房（入場無料）	太閤秀吉の旗印千成ひょうたんにちなんで、全国から珍しい瓢箪（ひょうたん）が集められ展示される。
有馬涼風川座敷	7月24日～9月2日	有馬温泉太閤通り 有馬親水広場	有馬川に作られる川床で、鍋料理やお酒を楽しめる人気の催し。
ありまの夏まつり	8月5日（日）・6日（月）	有馬温泉太閤通り 有馬親水広場	有馬芸妓衆が参加する盆踊りをはじめ、屋台、ゲーム、ビンゴ大会などのイベントも。
第63回豊公を偲ぶ 有馬大茶会	11月2日（金）・3日（土・祝）	善福寺など	茶道の精神と有馬温泉の風致にあわせ、豊臣秀吉の遺徳を偲んで始められた茶会。献茶式がある善福寺をはじめ、有馬グランドホテル雅中庵、瑞宝寺公園、念仏寺などに茶席が設けられる。
もみじ茶会	11月16日～18日と23日～25日の6日間	瑞宝寺公園	紅葉の名所瑞宝寺公園で、気軽に参加できる野点を行う。
浴衣でコンサート	未定	念仏寺	旅館にお泊まりのお客様や、観光客の皆様に、本物の音楽を楽しんでいただきます。入場無料
入初式	1月2日　10時～12時	温泉寺～有馬小学校講堂	行基菩薩、仁西上人を偲んで毎年1月2日に入初式が行われる。湯泉神社の御神体、行基菩薩・仁西上人木像を輿に乗せ、神官、僧侶、旅館の主人、有馬芸妓の扮する湯女が古式豊かな練行列を組んで式場に向い入初式が行われる。
西宮神社献湯式	1月9日　14時	西宮神社本殿前	神社まで角樽に詰めて金泉を運び込み、桶に移した後、湯女に扮した芸妓衆が湯もみ太鼓のはやしにあわせて湯もみを行い適温になったお湯と湯文を神前に奉納する。
節分　お化け行事	25年2月1日～3日		
有馬温泉かるた会 有馬さくらまつり 夜桜茶会	平成25年4月	有馬川親水広場	有馬温泉は、江戸時代の頃からさくらの名所。善福寺の樹齢270年の糸桜（しだれ桜）をはじめ、鼓ケ滝公園の有明桜　善福寺の夜桜、有馬川沿いのソメイヨシノ。さくらまつりでは、お茶会と芸妓の踊りが披露される。

九州新幹線全線開業で九州からも便利



【お問い合わせは】
社団法人 有馬温泉観光協会
有馬温泉観光総合案内所（TEL.078-904-0708）
〒651-1401　神戸市北区有馬町790−3
ホームページ　http://www.arima-onsen.com/

有馬温泉へのお泊りは観光協会加盟の旅館ホテルへ

有馬グランドホテル 078-904-0181	有馬ビューホテルうらら 078-904-2295	有馬ロイヤルホテル 078-904-0541	奥の坊 078-904-0035	角の坊 078-904-0771	上大坊 078-904-0531	欽山 078-904-0701	銀水荘 兆楽 078-904-0666	月光園鴻臚館 078-903-2255	月光園游月山荘 078-904-0366
古泉閣 078-904-0731	御所坊 078-904-0551	有馬山叢 御所別墅 078-904-0554	小宿とうじ 078-904-0708	高山荘華野 078-904-0744	竹取亭円山 078-904-0631	中の坊瑞苑 078-904-0781	ねぎや陵楓閣 078-904-0675	橋乃家別館嵐翠 078-904-0825	旅籠 078-903-6456
兵衛向陽閣 078-904-0501	ホテル花小宿 078-904-0281	御幸荘花結び 078-904-0166	ミントリゾートインアリマ 078-903-0023	やまと 078-904-0386	龍泉閣 078-904-0901	有馬御苑 078-904-3737	メープル有馬 078-903-5000	かんぽの宿有馬 078-904-0951	天地の宿 奥の細道 078-907-3555

香川県 琴平町 こんぴら温泉郷

―信仰・歌舞伎・温泉・グルメ―

信仰の町、全国ブランドとなった歌舞伎、温泉、グルメと4拍子揃った「こんぴら温泉郷」は観光客の疲れた体を癒してくれる。町内には観光施設も多く点在する。また、名物のさぬきうどんや地産地消の瀬戸内海の魚介類を16軒の宿で賞味できる。こんぴら温泉はいつ何時訪れても旅人をやさしく温かく迎えてくれる。

こんぴら温泉郷は、旅行業が選ぶ「にっぽんの温泉100選」毎年上位にランクされる人気の温泉地。

【泉　質】
アルカリ性単純温泉
（低張性・アルカリ性・低温泉）

金刀比羅宮御本宮

象頭山の中腹に鎮座する荘厳な社殿。大物主大神と崇徳天皇をあわせおまつりしている。

金丸座

天保6年（1835）に建築された現存する日本最古の本格的芝居小屋。昭和60年から毎年、松竹の人気役者を招いて「四国こんぴら歌舞伎大芝居」を開催。歌舞伎ファンからは、全国ブランドで親しまれている。

こんぴら参りは階段？それとも遊歩道？

こんぴらさんへのお参りは、御本宮までは785段、奥社までは1368段の石段が続く（写真上）。一度は石段を登ったことがある人は、原生林が生い茂った遊歩道「裏参道」を歩いてみては（写真下）。森林浴が楽しめるなだらかなハイキングコースで、地元の人たちにも大人気。登りは階段、下りは裏参道がおすすめ。ちょっと違ったこんぴら参りを体験してみよう！

観光トピックス

こんぴら歌舞伎大芝居

毎年4月に人気歌舞伎役者を招いて公演。今年で28回目を迎え4/5（木）～4/22（日）迄開催。公演の前日には人気役者が町中を練り歩くお練行列も行われる。

こんぴら温泉まつり

毎年冬期に開催。金陵の郷では、無料の足湯、温泉屋台村、こんぴら門前市、等のイベントをおこないます。1月末までは湯めぐり手形、期間限定宿泊プランの実施。

絵看板

「アートな門前町活性化プロジェクト」として、同町にある日本最古の芝居小屋・旧金毘羅大芝居「金丸座」で毎春、開催されている「四国こんぴら歌舞伎大芝居」で使われた絵看板を、町内の旅館やホテルなどの宿泊施設や土産物店などに展示。演目の名場面や役者が、迫力あるタッチで描かれている貴重な歌舞伎絵看板は、こんぴら門前町周辺34か所に、42枚もある。

琴平ニンニクのオイル ガァリック娘

琴平産のニンニクを使ったガーリックオリーブオイル「ガァリック娘」。

香川県はニンニク生産量全国2位で、琴平町は県内最大の栽培面積を誇る。地産地消の地域ブランド商品。

熱したオリーブオイルにニンニクを入れ、ニンニクの成分を溶かし込んでいる。

1本（183グラム入り）1050円（税込み）で、町内のホテルや土産物店などで販売されている。

こんぴらでのお泊りはこちらまで

こんぴら温泉旅館ホテル協同組合施設（●は温泉のある旅館です）

●湯元こんぴら温泉 華の湯 紅梅亭 ☎0877(75)1111	●ホテルニューわたや ☎0877(75)4111
●琴平グランドホテル 桜の抄 ☎0877(75)3218	●冨士旅館 ☎0877(75)2245
●湯元ことひら温泉 琴参閣 ☎0877(75)1000	●こんぴら温泉 湯元 八千代 ☎0877(75)3261
●琴平花壇 ☎0877(75)3232	●琴平リバーサイドホテル ☎0877(75)1880
●すし駒旅館 ☎0877(75)2226	○大黒屋旅館 ☎0877(75)2618
●宝屋 ☎0877(75)5195	○橋本屋旅館 ☎0877(75)2031
●つるや旅館 ☎0877(75)3154	○ことぶき旅館 ☎0877(73)3872
●虎丸旅館 ☎0877(75)2161	○旅館一心館 ☎0877(75)2526

観光についてのお問い合わせは

琴平町観光商工課 ☎0877(75)6710
琴平町観光協会（観光会館）☎0877(75)3700
http://www.town.kotohira.kagawa.jp/kankoukyokai/

交通のご案内

●空の旅
高松空港 —（車で30分）— 琴平

●JRの旅（のぞみ号利用の場合）
東京（1時間40分）— 名古屋（52分）— 新大阪（40分）
博多（1時間）— 広島（40分）
岡山（50分）— 琴平

●車の旅
【明石海峡大橋経由】（約3時間30分）
大阪ー垂水ICー鳴門ICー善通寺ICー琴平
【瀬戸大橋経由】（約3時間10分）
大阪ー倉敷JCTー坂出ICー善通寺ICー琴平
【しまなみ海道経由】（約4時間25分）
大阪ー福山西ICー西瀬戸尾道ICー善通寺ICー琴平